（4） いじめ防止対策基本方針

いじめ防止対策

【学校教育目標】

夢をもち，想いを伝える
～9年間の一貫教育で，ふるさとを大切にし，知・徳・体の調和のとれた「江内っ子」の育成～

家庭・地域との連携

○　学校関係者と地域、家庭との連携対策の推進
　※『いじめ防止対策推進会議』の開催
○　学校と地域、家庭の組織的な連携協働体制の構築
○　学校運営協議会との連携

いじめ防止対策推進委員会

【内容】
○　事例に対応し，組織の中心となっての活動
○　いじめ問題への予防策の検討
○　年間を通した取組についての検討・提案
【組織構成】
　管理職，生徒指導主任，各学級担任，養護教諭，外部有識者（スクールソーシャルワーカー，市サポートセンター相談員，スクールカウンセラー）また必要に応じて他の教職員も参加する。

関係機関等との連携

○　県教委・市教委との連携

○　関係機関（警察，児童相談所，医療機関，市こども課，法務局，市サポートセンター等）との適切な連携

○　教育相談における医療機関などの専門機関との連携

○　教育活動の重点

- いじめは，すべての生徒に関係する問題であり，いじめ防止等の対策は，すべての生徒が安心して学校生活を送り，様々な活動に取り組むことができるように，学校の内外を問わず，いじめが行われなくなるようにする。
- すべての生徒がいじめを行わず，いじめを認識しながら放置することがないように，いじめの防止等の方策は，いじめが，いじめられた生徒の心身に深刻な影響を及ぼす，許されない行為であることについて，生徒が十分に理解できるようにする。
- いじめ防止の方策は，いじめを受けた生徒の生命・心身を保護する事が重要であることを認識しつつ，国，地方公共団体，学校，地域等，家庭その他の関係者の連携の下，いじめの問題を克服する事を目指して行う。

いじめ防止の取組

＜　教職員の取組　＞
- いじめについての職員の共通理解
  （いじめ防止対策推進委員会，職員会議での共通理解）
- 生徒がいじめに向かわない態度・能力の育成
  （道徳教育の充実，エンカウンターによる人間関係づくり，命の教育の充実）
- 生徒の自己有用感や自己肯定感の育成
  （道徳教育の充実，エンカウンター，わかりやすい授業）
- 校内研修の充実・特別支援教育との連携

＜　生徒の取組　＞
- 生徒自らがいじめについて学び，取り組む。
  （生徒会活動の活性化　・　いじめ撲滅宣言の考案等）
- いじめ問題を考える標語の作成
- 体験型の授業を通した，感情や考え方の構築

※　全生徒が意義を理解し，主体的に活動できるようにする。

＜　保護者の取組　＞
- 家庭教育学級，学級ＰＴＡ，ＰＴＡ総会等での研修
- いじめに対する基本的な考え方，早期発見の方法の理解
- ネットポリス鹿児島による講演会と勉強会

○　生徒指導体制

- 校長を中心に全教職員が一致協力体制を確立する。
- 一部の教職員や特定の教職員が抱え込むのではなく，「いじめ防止対策推進委員会」を中心に組織的に対応する。
- 全職員の連絡体制の強化を図りいじめの早期発見に努める。
- いじめ防止アンケート，教育相談学校ネットパトロール事業の検索結果の活用を通して早期発見に努める。
- 外部組織（スクールカウンセラー，スクールソーシャルワーカー，市サポートセンター相談員，警察，法務局等）の多様な人材を活用できる体制を構築する。
- 事案発生時の対応や連絡体制についての共通理解を図る。
- 道徳教育の充実，エンカウンターやライフスキル教育の充実，命の教育の充実，情報モラル教育の充実を図り，いじめの未然防止に努める。

いじめの早期発見

＜　教職員の取組　＞
- 定期的なアンケート調査
  （いじめ記名・無記名アンケート，学校楽しぃーと，いじめ対応チェックリストの活用）
- 教育相談の充実
  （定期的な教育相談，家庭訪問，チャンス相談，生活の記録等）
- 職員の情報交換
  （いじめ防止対策推進委員会，コミュニティスクール学校ネットパトロール事業の活用等）
- いじめを訴えやすい雰囲気作り（すべての学級での取組）
- 学校ネットパトロール事業の活用
  （ネットポリス鹿児島との連携）

いじめに対する措置

＜　教職員の取組　＞
① 組織的な対応編成（被害生徒・加害生徒への正確な聞き取り，教職員全員の共通理解）
② 学校の設置者への報告，被害・加害生徒の保護者への連絡
　（必要によっては，警察への相談）
③ いじめられた生徒とその保護者への支援
　（複数の教員の協力，場合によっては，外部専門家の助言，信頼できる人と連携し，いじめられた生徒に寄り添い支える体制づくり）
④ いじめた生徒への指導とその保護者への助言
　（複数の教員の連携，場合によっては外部専門家の助言）
⑤ いじめが起きた集団への働きかけ（学級，学校全体）
⑥ ネットいじめへの対応